

神田通信力

編集
神田地区
まちづくり
協議会
(事務局)
神田まちづくり
センター
TEL62-7037

新年のご挨拶

神田地区まちづくり協議会

会長 伊藤 義弘

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申しあげます。

昨年は皆様に本協議会の活動にご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

令和6年は神田まちづくりセンターの改築工事により十分な活動はできませんでしたが、十月末には建物が完成し、十一月より皆様に利用していただいております。ただ、駐車場の整備等がこの三月末までかかり、竣工式、記念事業は三月三十日(日)に予定しております。当日は、イベント、模擬店等計画しておりますので、多くの方に来ていただいて、楽しんでいただければと思います。ご協力よろしくお願ひします。

昨年の四月、長浜市消防団新体制移行により、神田の消防団が西黒田と合併された関係上、連合自治会の方で各町の消火栓のホース点検を十

月、十一月にかけてしていただきました。

六月には滋賀県が開発を計画している産業用地に加田町、加田今町、米原市長沢にまたがるところを候補地として県に申請すると発表がありました。残念ながら、県の候補地としては「選外」となりましたが、両市は、産業用地確保として積極的に進めるとの方針で今後に期待したいと思います。

今後のまちづくり協議会の活動については、イベント等は自主的な参加型に変えるなど変革が必要です。また、少子高齢化の中、高齢者やこどもの見守り等の福祉の充実、現在は自主防災会を中心に活動されている防火・防災訓練等による住民の防災意識の向上により、安心安全な暮らしやすいまちを目指すことも重要です。そのためには、まちづくり協議会の組織改革は必要です。時代は大きく変化しています。地域の各団体の皆様とともに『神田「愛」』をもって前進していきましよう!!



神田まちづくりセンターオープン ～新センター運用が始まりました～

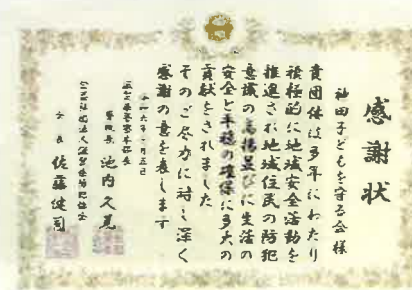
一昨年から改築工事を進めておりました神田まちづくりセンターの建物が完成し、令和6年11月より施設建物の運用開始となりました。新センター運用前の令和6年10月29日(火)には長浜市主催の内覧会を開催したところ、浅見市長をはじめ市議会議員、地元関係者、施工業者が出席し、施設のお披露目がされました。新しいセンターの特徴として、神田山のゆるやかな斜面が広がる広場に面した開放的なテラス、旧講堂の意匠を引き継いだ多目的ホールなどがあげられます。地域活動の拠点にふさわしい構造となっており、これからの地域コミュニティの活性化に期待をされます。なお、引き続き駐車場整備や外構工事が残っており、全体の完成は令和7年3月下旬を予定になっております。なお、竣工式典並びに竣工記念事業につきましては令和7年3月30日(日)に開催を予定しております。詳細につきましては改めてご案内させていただきます。(次ページにて施設内部のご紹介をさせていただきます。)



受賞おめでとうございます

令和6年度滋賀県防犯功労者団体表彰「神田子どもを守る会」

令和6年11月5日(土)大津市和邇文化センターで開催された「なくそう防犯」滋賀安全なまちづくり県民大会にて「神田子どもを守る会」が表彰を受けられました。多年にわたり、献身的に地域の子どもの安心・安全な通学を支えるとともに、継続した防犯活動にもご尽力いただいております。永年のご活躍に敬意と感謝を申しあげます。



新神田まちづくりセンター施設内ご紹介



会議室1 定員 24名 38㎡



会議室2 定員 30名 60㎡



多目的ルーム 定員 24名 38㎡



調理実習室 定員 30名 69㎡



和室 定員 30名 18帖(10帖+8帖)



多目的ホール 定員 120名 200㎡



パーソナルルーム 定員 6名 20㎡



フリースペース (図書棚併設)

神田子ども会連合会「サマースクール」

夏の子どものお楽しみ「サマースクール」を8月3日(土)に開催しました。小学1年生から6年生まで総勢25名の子どもたちとにぎやかに夏のひと時を過ごしました。

午前中は「災害時体験講座」を受講し、段ボールイスを作ったり、段ボールベッドに寝転がったりする体験をしました。また、ビニール袋を使って非常時に米を炊飯する体験をし、昼食時のカレー用のご飯にしました。午後からは子ども会「夏祭り」を企画しました。射的、輪投げ、的あて、わたあめ、スーパースクールすくい、オリジナルかき氷作りなど、夏のお祭り雰囲気を楽しむことができ、子どもたちに好評でした。猛暑の中、お手伝いいただきました役員関係者の皆さま、ありがとうございました。子どもたちの笑顔やはしゃぎ声からも楽しい夏の思い出になったことと思います。



認知症は病気です。恥ずべきことではありません。偏見や誤解を無くしていつまでもこの地区で安心して暮らせる雰囲気を皆さんと一緒に作っていきましょう。神田まちづくりセンターでは福祉等の困りごとに関する「小さな相談窓口」を設置しております。行政関係、専門職等とも連携しておりますので、どんな小さなことでも構いません。お気軽にお問合せください。



なつやすみ「宿題おうえん」します

夏休みだけど宿題が...と思っている小学生を対象にまちづくりセンターと一緒に宿題をしませんか?と募集しました。ワークなどの勉強の日を7月30日(火)にポスター作製の日を7月31日(水)と2日間にわたり開催しました。子どもたちはお互い刺激し合いながらそれぞれの課題に取り組みました。町内の元教員の方々講師をお願いしたところ、優しく丁寧にそして根気よく子どもたちに指導していただきました。



近年、神田地区に於いては一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦の世帯が増加するとともに、認知症により何らかの支援を受けておられる方も増えてきました。誰もが安心して自分らしく生き生きとした生活を過ごせるよう、お互いに見守り支え合える地域づくりが必要となってきました。そこで、神田地区社会福祉協議会では九月七日(土)に研修会を開催し、VRで認知症の方に見える世界を体験していただきました。その見える世界ではどのような感覚になるのかを感じてもらったことで、認知症の方にどのように接したらいいのかを考えてもらいました。そして、それが適切な見守り活動につながる手助けになればと考えました。体験者からの感想は「不安だった。」「横から声をかけられるのが怖い。」「私たちが普段の生活ではできることでも認知症の方では受け止め方が違うことがわかりました。そして、どのように接してほしかったですかと体験者に聞いたところ、「気持ち悪い聞いてほしかった。」「手助けしてほしい。」「前から声を掛けてほしい。」「などの少しの気遣いで安心されることになりました。」

VRで認知症の見える世界を体験
見守り活動研修会
神田地区社会福祉協議会



いまだありがとうございます 旧神田まちづくりセンター

感謝



おつかれ
さまでした!

旧神田まちづくりセンターは昭和54年から地域の拠点として世代を超えた交流が行われてきました。ワークショップや講演会、イベントなど地域交流や生涯学習活動など、知識や文化的な豊かさを高める活動に貢献してきました。取り壊しになる前に神田子ども会、長浜南認定こども園園児や町民の方に壁にメッセージを描いていただきました。メッセージには「楽しかったよ」「だいすき」「ありがとう」「神田さいこう」など心温まるメッセージをたくさんいただきました。旧建物跡地はまちづくりセンター駐車場に整備中で、駐車台数も20台となり皆さまに快適にご利用いただけます。

神田ゴルフ愛好会“ゴルフコンペ”開催

神田ゴルフ愛好会では11月23日(土・祝)にコンペを開催しました。彦根カントリー倶楽部で18名が競い合いました。皆さんプレーを楽しんでおられました。優勝は東町の中川丈司さんでした。おめでとうございます。



加田地域の農業を守る会“米づくり体験”(稲刈り編)

加田地域の農業を守る会(代表 森 勤十氏)主催の「地元で米づくり体験～稲刈り編～」が10月12日(土)に加田西町の圃場で開催されました。5月には「～田植え体験編～」があり、みんなで苗を植えすくすく成長した稲を手刈りで収穫しました。まず、守る会の方にお手本を見せていただき、それに習いました。初めて稲刈りを体験する子どもや保護者もいましたが、お手本通りにしてあっという間に稲を刈ることができました。今年は新米コシヒカリの試食会もあり、稲刈り後のおにぎりは格別で、加田町の農家さんのお米作りへの思いと味が参加者のみなさんに伝わりました。

暮らしやすい地域へ
長浜市へ行政要望書提出

神田地区まちづくり協議会と神田連合自治会は十二月十二日(木)に長浜市行政要望書を浅見宣義市長に提出しました。神田地区の住民が安心・安全に暮らし続けられるように令和二年度より神田地区の八自治会並びに各種団体からの行政要望をとりまとめ市長に直接要望活動をしております。今年の内容は神田まちづくりセンターまで。

5年ぶりに開催“親子日帰りバス旅行”～神田子ども会～

ンが屋外ですが、子どもたちはどんな時でも楽しむことがとても上手で宝石探しコーナーでは盛り上がりがありました。帰路に着くころには晴れ間から虹も見え子どもたちからは「楽しかった。」という声が聞かれ、ほっとしました。



十一月二日(土)五年ぶりに「信楽で陶芸&ブルーメの丘」にバス旅行に出かけました。小雨模様のなか、みんな元気に出発できました。信楽に到着して大きなたぬきがお出迎え。ここで集合写真を撮り、陶芸体験では大人も子どもも真剣に作品作りに没頭しました。昼食を済ませ、いざブルーメの丘へと向かいバスが到着するやいなや豪雨に。ブルーメの丘はほとんどのアトラクションが屋外ですが、子どもたちはどんな時でも楽しむことがとても上手で宝石探しコーナーでは盛り上がりがありました。帰路に着くころには晴れ間から虹も見え子どもたちからは「楽しかった。」という声が聞かれ、ほっとしました。



みんなで一緒に歌いましょう“歌声サロン”

新しいまちづくりセンターになったらやってみたいことの一つに「ホールの大きなスクリーンを使って皆で歌が歌えたらいいなあ。」と思っていました。新センターが使えるようになってすぐの11月8日(金)voce ミュージック・カルチャースクールの岡本先生と小泉先生に歌のご指導をお願いしました。先生方は市内外で歌声喫茶をされています。岡本先生の生演奏のキーボードと小泉先生の美しい歌声に合わせて一緒に歌いました。曲目リストの中から歌いたい曲のリクエストが次から次へと入り、時間内ではすべて歌えないほど大盛況でした。

最後に「今日楽しかった人。」と質問をしたところ、「ハイ。」と皆さん手を挙げてくださいました。歌を歌うことは「幸せホルモン」が分泌されて幸福感や満足感を感じやすくなるそうです。この日の神田まちづくりセンターは幸せでいっぱいでした。楽しかったのが継続して開催してほしいとリクエストもいただき、反響が大変大きかったです。



令和6年度要望事項

- 道路整備等について
 - ・市道のり面擁壁整備
 - ・市道路面改良と補修整備
 - ・市道沿い水路壁面・路面補修
- 交通安全対策について
 - ・県道の速度抑制対策
 - ・市道交差点止まれの標識設置と路面標識
 - ・市道交差点止まれの標識設置と一旦停止の標識設置
- 治水対策について
 - ・側溝の氾濫対策
 - ・雨水排水路対策
- 法定外公共物の維持管理等について
- 安心して子育てできるまち
 - こどもがのびのび育つまちをめざして
 - ・長浜南認定こども園の「0歳児」からの預かり保育の実施
- 神田山遊歩道に接続する風致公園管理道路(尾根道)の整備